



報道関係者 各位

令和7年11月19日
名取市消防本部

名取市消防本部が、隣接消防本部及び宮城県解体工事業協同組合と合同災害救助訓練を行います。

近年、気候の変化を要因とした土砂災害が全国で頻発していることをうけ、隣接消防本部と連携し各市町が災害時応援協定を締結している宮城県解体工事業協同組合と合同で訓練を行うものです。この訓練によって隣接消防本部及び協定締結機関との連携を一層強め、困難かつ大規模な災害に対して盤石な救助体制を構築することで、名取市民の安心・安全な生活をサポートして参ります。

【訓練実施日時】

令和7年12月3日（水） 9：40～14：00（予定）

【訓練実施場所】

亘理郡亘理町逢隈神宮寺字鍋倉48他 田中建材輸送株式会社採石場

【訓練想定詳細】

1、車両が土石流に巻き込まれたもの

走行中の乗用車が土石流に巻き込まれる瞬間を、付近住民が偶然目撃した。不明者情報によると、車両には母と子が乗車している可能性が非常に高い。

2、人が土石流に巻き込まれたもの

土石流が発生し、助けを求める叫び声を付近住民が聞いた。不明者情報によると、屋外の様子を見に行った成人2名が土石流に巻き込まれた可能性が非常に高い。

【その他】

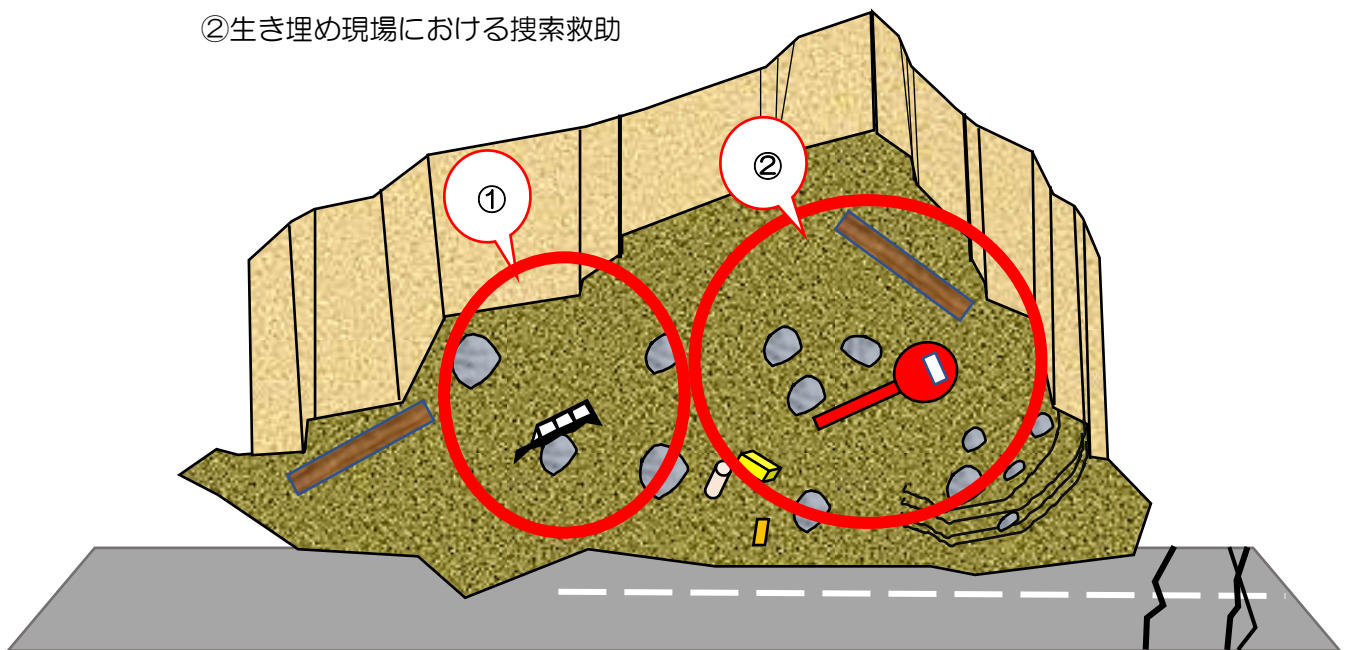
当日は採石場での訓練となりますので、ヘルメットと歩きやすい履物をご準備下さい。

【問い合わせ先】

名取市消防本部 名取市消防署 救急救助係
特別救助隊副隊長 松野秀之（内線 430）
Tel 022-382-3019 Fax 022-383-8711

合同災害救助訓練実施計画

- 1、目的 総務省消防庁が発信した土砂災害時における救助活動要領を参考として学び、さらに災害時協定を締結している宮城県解体工事業協同組合と消防機関による想定訓練を実施することで、各機関の相互理解と連携強化を図り、当該災害への対応力を高めることを目的とする。
- 2、日程 令和7年12月3日（水）
開会式9：40 訓練開始10：00 閉会14：00予定
- 3、場所 亘理郡亘理町逢隈神宮寺字鍋倉48他 田中建材輸送株式会社 採石場
（角田市小坂岩下地内を含む）
- 4、協力 宮城県解体工事業協同組合 理事長 佐藤 正之 （東北黒沢建設工業 会長）
- 5、対象 名取市消防本部特別救助隊
仙南地域広域行政事務組合消防本部 特別救助隊・救助隊
あぶくま消防本部 岩沼消防署特別救助隊
あぶくま消防本部 亘理消防署消防救助隊
- 6、訓練 土砂災害時における搜索救助活動。土石流が発生した地域への派遣と想定し、訓練シチュエーションを以下の状況別に作成する。
 - ①車両埋没現場における搜索救助
 - ②生き埋め現場における搜索救助



【状況イメージ図】

訓練会場案内図

○広域図



○拡大図



経路

○訓練会場進入順路（県道丸森柴田線を起点に）



県道から角田市小坂地内の丁字路を東進し、道なり直進。



峠を越えた直後の丁字路を右折し、訓練会場内に入る。